

60 村おこし～みんなで考え、やれることからまず実践！

【き】 中山間直接支払制度の導入が起爆剤に

町内会、農会、水利組合など、既存の組織にはそれぞれ固有の活動目的があります。平成14年、長期にわたって村人の意思を束ね、活動をリードしていける組織として、既存組織の代表などが集まった東桃川村おこし協議会を結成しました。

【概】 村のみんなで考えた地域の課題に取り組む

中山間地の変化に富んだ懐かしい自然、とくに地域の宝であるほ場を協働の力で守る取り組みを進めています。

平成14年度に実施した町内の全有権者を対象にしたアンケートから分かった5つの課題、①ほ場と水路の整備事業、②農道・生活道路の整備事業、③営農組合の設立と関連施設の建設、④徹底した田園景観づくり、⑤夢を追う人の和（輪）づくりに取り組んでいます。

また、村に活力を生み出すために、ふれあい祭りなどさまざまなイベントを行ったり、田舎でボランティアをしてみたい都会の方に「ふるさと村会員」になっていただくふるさと村事業の実施を通じて、都会の方との共同作業田をつくったりしています。

【成】 みんなでやれば何でもできる！

「東桃川歳末ふれあい祭り」「菜の花と鯉のぼりの里祭り」などのお祭りや、ふるさと村活動、ため池保全隊活動の実施、ほ場整備事業の認可申請など、さまざまな活動を通して、協働の輪が大きく広がりました。村の人たちが、みんなでやれば何でもできる!ということを実感し、元気になってきたように思います。

【夢】 21世紀型の中山間地農村のモデルをめざして

中山間地には、「都会の人があこがれる自然」の姿があります。みんなで力を合わせて、このふるさとの宝を生かし、訪れる人が農業体験など豊かな自然とのふれあいができる場所をつくったり、四季折々の花を楽しんだりできるような村にしていきたいと考えています。



菜の花と鯉のぼりの里祭り

東桃川村おこし協議会

代表者氏名：谷口碩章
活動地域：淡路市江井東桃川地域
事務所等：淡路市江井2730-2 誠商会内
電話番号：0799-86-1549
FAX番号：0799-86-0729

とも
に取
り
組
んだ
団
体
等

東桃川町内会

中山間東桃川集落

地区内の水利組合

共通の目的のため、それぞれの立場から事業実現のための協働の輪を広げてあります。

活用した支援

ふるさと村づくり事業(町)、地域づくり活動応援事業、県民行動プログラム支援事業、ため池保全隊(兵庫県)



村のみんなの提案が原点です

協議会を立ち上げる前、はじめは集落の主だった男衆だけで話し合っていました。仲間の一人の「母ちゃんの声をもっと引き出そう！」という発言がきっかけで、町内の全有権者にアンケートを取りました。

他にも、協議会のキャッチフレーズを決めるのに、町内に全戸配布している「村おこしかわら版」で公募したり（メインフレーズは「懐かしい自然 支え合う喜び 東桃川」に決定！）、年末に実施している「歳末ふれあい祭り」では70歳以上のお年寄りを家まで迎えに行き招待したり、村の長老の声を受けて「鯉のぼりの谷渡し」をやったり、村人の提案をみんなで実践するというポリシーを持って活動をしています。



イベントの告知には役場の防災無線を活用

お祭りなどをやる際には、チラシも配りますが、協議会のメンバーに役場の職員がいるので、その縁で町の防災無線を広報に使わせてもらっています。

祭りなどの開催日の10日前から、1日2回、宣伝をしてもらっていますが、町全域に流れるので、私たちが恥ずかしく感じるほど東桃川村の名が近隣に知れ渡っています。

求ム!

「ふるさと村会員」は、共同田での農作業などをしていただく、都市の方が中心のボランティアです。田舎で農作業をやってみたい、田舎の人と交流したいという方は、ぜひご連絡ください。



歳末ふれあい祭

読者の皆さんへのメッセージ

手付かずの自然、管理された自然、人工的な自然。

みなさんはどの自然に心をひかれますか。

手付かずの自然は荒々しく、人工的な自然は、どこかよそよそしいものです。私たちがめざしているのは、自然の摂理を踏まえ、日常の暮らしの中でさりげなく管理された懐かしい自然の保全です。

私たちの努力が皆さんの心に安らぎを提供できるようになるまでには相当の年月が必要ですが、ともに夢を追うことを楽しみながらがんばります。ご支援ください。